

修了生の声

CAD・NC機械科 平成24年9月修了 Aさん (就職先:株式会社NTN赤磐製作所(赤磐市))

前職では、機械組立の仕事をしていましたが、機械加工ができる仕事に就きたかったため、ポリテクセンター岡山で、CAD・NC機械科の訓練を受講しました。

訓練では、製図に関する知識、2次元及び3次元CADの操作、NC旋盤やマシニングセンタにおけるプログラム作成及び加工に関する技能・技術を習得しました。訓練の中で自分や、他の訓練生がわからなくて困っているときに、協力し合って勉強してきたことで、より理解を深めることができ、現在の仕事でも役に立っています。

入社後約半年間は、ライン作業に入っていましたが、現在は加工品の測定の仕事を任されており、やりがいを感じています。

ポリテクセンターでの就職支援では、ジョブ・カードを活用することで、職歴や自分の強みを洗い出して、きちんと整理できたため、再就職先の職種の選定や、応募書類の作成にとても役立ちました。

求職活動をされている方は、CAD・NC機械科では、機械加工もできますし、機械全般について勉強ができるので、こういった方面に進みたい方にはお勧めです。また、再就職に関しては、この会社に入りたいという気持ちが大きければ、就職できると思うので、職業訓練を受けながら、頑張ってくださいと思います。

金属加工技術科 平成24年8月修了 Bさん (就職先:有限会社 森製作所(瀬戸内市))

前職では、電子部品製造用機械オペレータをしており、手に職といえる技能もなく、とにかく技能を習得したいと考え、金属加工技術科の受講を考えました。知人がポリテクセンターのCAD・NC機械科を修了し、造船関連の企業で活躍していたのを聞いたのも受講を決意した理由です。金属加工技術科は施設内での職業訓練の後、企業で約1ヶ月実習する実践的な訓練カリキュラムになっています。私は希望する会社で実習できないか担当指導員に相談し、担当指導員がその会社と交渉してくれたため、希望の会社で実習することができました。そして今私はその会社に勤めています。実習先での1ヶ月が私にとっては一番勉強になったことは言うまでもありません。現在、工作機械のカバー等のTIG溶接、半自動溶接作業、仕上げ作業を担当しています。入社後も社長を始め、先輩方に変な迷惑をお掛けしましたが、勤続1年が過ぎました。仕事は忙しいですが、好きで楽しくやっています。私事ですが、先日結婚もしました。

受講を予定されている方はまじめに休まず受講することをお勧めします。私は体調を崩し、数日訓練を休んでしまい、アルミニウムのTIG溶接の訓練を受講できませんでした。今後仕事でやることもありそうなので、今悔やんでいます。

電気・通信施工技術科 平成24年12月修了 Cさん (就職先:株式会社ベルテック(岡山市))

前職では製造業に携わっておりましたが、手に職をつけたいと考え、ポリテクセンター岡山の訓練を受講しました。

ポリテクセンター岡山では、年齢も違えば、今までの職業経験も違う人々がクラスに集い、授業の内容を教え合い、就職の話や、ときにはプライベートの話を本音でできる、良き【仲間】に出会うことができ、毎日を充実して過ごすことができました。

人生の中で、改めて技術を学び、資格試験に挑戦できる機会はほとんどないと思います。ポリテクセンター岡山では基礎から技能を習得することができ、講師の方々が熱心に、理解できるまで丁寧に指導してもらえます。さらに、志を同じくするクラスメイトに出会い、交流することにより、就職活動や技能習得へのモチベーションを高めることができます。

就職についての不安を一人で抱えるよりも、私がポリテクセンターでサポートを受けたように、いろいろな方と相談をしながら自信をつけて臨まれることをお勧めします。

最後に、このポリテクセンター岡山で得た出会いや経験は、今後、電気工事技能者として修業していく中での支えとなるでしょう。

住宅リフォーム技術科 :平成24年9月修了 Dさん (就職先:下電住建株式会社(岡山市))

私が住宅リフォーム技術科を受講したのは、以前から住宅リフォームに興味があったからです。また、再就職にあたり、手に職を付けて専門性を持った仕事をしたいと考えたからでもあります。

訓練は毎日とても楽しく、実際に自分達の手で模擬家屋を造った経験から、現場の大工さんとの仕事がスムーズに進んでいます。お客様とお話する際には、実体験が元になっているので言葉に真実味が出て、“伝える”ことができていると感じています。

現在は住宅営業の仕事をしています。お客様の要望を聞き、間取りのプランニングから内装のコーディネートといったところまで幅広く対応しています。今ご契約いただいている住宅が完成したら、アフターサポート等の業務も出てきますので、今後はおお客様の窓口としてさらに広く対応できるようになりたいです。